



つくば市古澤健司氏提供

# 竜巻から 身を守る!

= 自分や周りの人の安全を守るために =



つくば市提供



つくば市提供



豊橋市提供





# ○ 竜巻による被害の特徴は？

## ● 短時間で帯状の範囲に甚大な被害をもたらします。

数分～数十分で長さ数～数十km・幅数十～数百mに被害をもたらし、被害地域は帯状となります。

## ● 建物が倒れたり、車がひっくり返ることがあります。

強い竜巻に襲われると、強い風によって建物が倒壊したり、車が転倒することがあります。

## ● 色々なものが猛スピードで飛んできます。

人が風に飛ばされるだけでなく、ものが猛スピードで飛んできても竜巻のおそろしさです。建物の中にも、飛んできたものが窓ガラスを割ったり、壁に刺さったりするので注意が必要です。



車の転倒

飛来物の衝突

建物の倒壊

# ○ 竜巻が発生する可能性を知るには？

竜巻が発生する可能性に応じて、事前に段階的に情報が発表されます。

半日～1日前

「**気象情報**」 ○竜巻が発生しやすい気象状況かどうか事前に確認。

数時間前

「**雷注意報**」 ○外出前に最新の注意報を確認し、竜巻に留意。

0～1時間前

『**竜巻注意情報**』が発表されます！！



○今、まさに竜巻の発生しやすい気象状況となっていることをお知らせするものです。

○まずは空の様子に注意してください。

積乱雲が近づく兆しを感じたら、直ちに身の安全を確保してください。

○竜巻注意情報は、テレビ、ラジオや自治体のメールサービス等で入手できます。

※：竜巻注意情報が発表されていなくても、竜巻が発生することがあります。

普段から、空の変化や積乱雲の近づく兆しに注意してください。

竜巻が発生する可能性が高い領域を確認するために…

「**竜巻発生確度ナウキャスト**」 (詳細なエリアを10分毎に情報提供)

○激しい突風が発生する可能性が高い領域を2段階の**発生確度**で表します

(PC)<http://www.jma.go.jp/jp/radnowc/> (携帯)<http://www.jma.go.jp/jp/bosaijoho/m/radnowc/>



# ① 天気予報で「竜巻に注意」と呼びかけられたら

・「気象情報」「雷注意報」の発表時に竜巻について注意が呼びかけられます。

- 数時間～半日の間は天気が急に変わること
- 空模様やその後の情報に注意

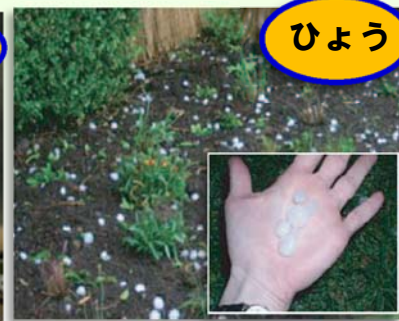


# ② 竜巻注意情報が発表されたら

## ●空の変化（発達した積乱雲の近づく兆し）に注意

- ◆真っ黒い雲が近づき、周囲が急に暗くなる。
- ◆雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする。
- ◆ヒヤッとした冷たい風が吹き出す。
- ◆大粒の雨や「ひょう」が降り出す。

注意事項が該当したら



## ●竜巻発生確度ナウキャストや気象レーダー画像で、竜巻の発生する可能性の高い領域や発達した雨雲の接近を確認

人が大勢集まる屋外行事、子供・高齢者を含む屋外活動、テントの使用、高所・クレーン・足場等での作業のように安全確保にある程度の時間を要する場合は、早めの避難を！

# ③ 積乱雲の近づく兆しを感じたら

竜巻が発生する可能性があります。

頑丈な建物内に移動するなど、安全確保に努めてください！

## ●さらに・・・竜巻の特徴に注意

- ◆真っ黒い雲の底がろうと状に垂れ下がる
- ◆物やごみなどが巻き上げられ、飛んでいる
- ◆“ゴー”という音がする
- ◆（気圧変化により）耳に異常を感じる

竜巻の特徴を確認

夜間や外の様子が見えない時は、音や耳の異常に注意

間近に迫った竜巻



竜巻の発生を確認したら

すぐに身を守るための行動を取ってください

筒状の渦・物やごみの巻上げ



## ④ 竜巻の発生を確認したら - 身を守るための行動 -

すぐに行動！ 竜巻を見続けたりすることは危険です。

●地下室や建物の最下階に移動する

●窓を開けない

●窓から離れる

●カーテンを閉める

●雨戸・シャッターを閉める

●車庫・物置・プレハブを避難場所にしない

●近くの丈夫な建物に避難する

●避難できる建物が無い場合は近くの水路やくぼみに身をふせ両腕で頭と首を守る

●家の中心部に近い、窓のない部屋に移動する

●部屋の隅・ドア・外壁から離れる

●丈夫な机の下に入り、両腕で頭と首を守る

●飛来物に注意する

**屋内にいる場合**

**屋外にいる場合**

## ○ 竜巻に備えて普段から心がけておくことは

●竜巻注意情報等の**情報の入手手段**を調べておきましょう。



●身の回りの屋内外の**避難場所・避難方法**を考えておきましょう。



●ガラスの破砕防止対策（**飛散防止フィルム**を貼ること等）も有効です。



### お問い合わせ先

○内閣府 政策統括官（防災担当）付参事官（普及啓発・連携担当）  
<http://www.bousai.go.jp/> 東京都千代田区霞が関1-2-2 TEL 03-5253-2111

○気象庁 総務部企画課  
<http://www.jma.go.jp/> 東京都千代田区大手町1-3-4 TEL 03-3212-8341

※：本パンフレットは、上記ホームページからダウンロードできます。

2012. 9